

TAKE
FREE



SOJO

UNIVERSITY INFORMATION MAGAZINE

崇城大で叶えよう。

DREAMS COME TRUE

SO JOIN US!



SOJO UNIVERSITY Information Magazine
崇城大学広報誌がくふう
2012

#65



■工学部／機械工学科・ナノサイエンス学科・エコデザイン学科・建築学科・宇宙航空システム工学科〈スカイエンシニアコース〉〈航空整備士コース〉ハイロッコース) ■芸術学部・美術学科・デザイン学科・情報学科 ■生物生命学部／応用微生物工学科・応用生命科学科 ■薬学部・薬学科 ■大学院工学研究科〈博士後期課程〉応用情報学専攻・機械システム工学専攻・応用化学専攻・環境社会工学専攻・応用微生物工学専攻・応用生命科学専攻・修士課程〉応用情報学専攻・機械工学専攻・応用化学専攻・建設システム開発工学専攻・宇宙航空システム工学専攻・応用微生物工学専攻・応用生命科学専攻 ■大学院芸術研究科〈博士後期課程〉芸術専攻〈修士課程〉芸術専攻(平成24年4月開設)

<http://www.soho-u.ac.jp/>
〒860-0082 熊本市西区池田4-22-1
tel.096-326-3111(代表) fax.096-326-3000
広報誌「がくふう」第65号 発行/2012年10月
崇城大学広報誌編集委員会・学生広報委員・広報課(koho@oic.soho-u.ac.jp)

学生広報委員として活躍!
専門高校出身→崇城大→早期就職内定!

僕たちの共通点は

- 内布 智貴くん (熊本県/熊本工業高校出身)
コミュニケーション力を上達させて...
- 木戸 翔馬くん (鹿児島県/加治木工業高校出身)
サークルをもっとみんなに知ってほしくて...
- 本田 健太郎くん (兵庫県/尼崎工業高校出身)
撮った写真をみんなに見てほしくて...
- 大庭 健太郎くん (兵庫県/尼崎工業高校出身)
CM撮影に協力

岳風用のモデルもやりました。

SEに内定!

商社に内定!

回路設計エンジニアに内定!

大学生活をエンジョイ!

「岳風」学生広報委員募集中!
興味のある方はこちらまで sojo-gakukou@hotmail.co.jp

高校生のみんなへ。キミも崇城大で頑張ろう!そして夢をつかもう!!

崇城大学の学園祭に行こう!

11.17[土]・18[日] 井芹祭開催!

ミスコンをはじめ女子学生顔負け!?の女装コンテストも開催予定です。
お友だち誘ってso join us~



2012 SOJO UNIVERSITY
オープンキャンパス

7.22[日]・8.9[木]・25[土]・9.16[日]

来てくれてありがとう!
また会おう~!



先生のお部屋でジックリ話が聞けた。かな?^_^



在学生交流コーナー。カキ氷も話もクール(笑)



模擬実習もたくさんありました。

SOJO UNIVERSITY 不思議を探求する人の崇城大学

崇城大で叶えよう。

DREAMS COME TRUE

SE(システム
エンジニア)
を目指して
崇城大へ。

グラフィック
デザイナーに
なりたくて
崇城大へ。

好きな化学を
活かす仕事を
見つけたくて
崇城大へ。

航空業界へ
就職する夢を
叶えるため
崇城大へ。



部活や資格試験に挑戦。
自分の好きな分野を極めました。

⑩コンピュータ研究部での一コマ。役員を任された時はたくさんの部員をまとめるのが大変でしたが今となってはいい思い出ばかりです。

⑪コンピュータ研究部の仲間たちと行った夏の合宿。年2回の作品展前夜は修羅場ですが、乗り越えるとこんな楽しいご褒美が待っています。

⑫3年次の秋に受けた基本情報技術者試験の合格証書です。出題範囲が広くて勉強は大変でしたが、就活時にアピールできました。頑張ってヨカッタ(笑)

部活やボランティアなどで
たくさんものを得ました。

⑦軽音楽部では多い時は6つのバンドを掛け持ちして大変だったけど、学年や学部を問わず色々な人たちと色々な音楽ができるとても楽しかったです。

⑧ハロウィンの衣装制作ボランティア活動に参加しました。準備に追われ当日の夜までかかりましたが、喜んでくれた子どもたちの顔を見たら疲れも吹っ飛びました。

⑨熊本市社会福祉事業団のロゴマークを作りました。先生が細かくアドバイスしてくださいました。このマークをラッピングしたバスを見た時はうれしかった。

他大学のサークルで活動するなど
人脈づくりに努めました。

⑩熊本大学の学祭をお手伝い。僕は崇城大にも他大学にもたくさんの友人をつくりました。友人たちとの情報交換は就活にもとても役立ちました。

⑪崇城大のオープンキャンパスもお手伝いしました。高校生たちは分からぬことがあつたら即質問! 好奇心旺盛な子たちが多かったですね。

⑫眞面目に研究してるでしょ(笑) 崇城大は先生方との距離が近いので理解するまで指導してくれます。色々相談に乗っていただきました。

サークルやイベント、勉強に
一生懸命取り組みました。

①2年次に担任の先生の勧めでP&Cサークル(学生による就活サークル)に入部。部長として部員をまとめました。この経験は就活に大いに役立ちました。

②英語学習施設SILC(Sojo International Learning Center)でバイトをしました。英語力を身につけられるし一石二鳥! 学生主催のクリスマスパーティーでは司会を担当。英語でスピーチをしました。

③カナダのボンバルディア社に研修旅行に行きました。普段見ることのできない旅客機の組立風景を見たりシミュレーターを体験したり大興奮!



崇城大今年の就職状況

景気の動向や円高など現在も不安定な状況が続いているが、学生たちはよく健闘しています。希望者全員就職を目指し、今後とも学内一丸となって、一人一人の学生に対して、きめ細かな指導を続けていきます。

本学では、授業としてのキャリア教育が、入学後3年間にわたって必修科目として実行されています。現在、キャリア教育を必修として捉えている大学は、非常に少数派です。これは、学生に対して真摯に向き合い、一人一人のキャリアを着実に伸ばして行こうとする本学の本気の現れと言えます。(松尾健輔就職部長)

就活サークル「P&C」が大活躍!

「P&C」のメンバーは、週に1回人材教育のスペシャリストである外部講師によるマナー指導などを受け、自分たちが選んだ企業に連絡して訪問。その際得た“学生目線”的情報を、学内に広く発信しています。メンバーは、高い目的意識をもって活動をしています。

*「P&C」はPerson(Power/Passion/Pioneer)&Companyの略。



情報学部・情報学科 4年次生
堀田 美香 Mika Horita
(熊本県／熊本学園大学付属高校出身)
内定先:(株)KIS
コンピュータ、通信、情報テクノロジーを融合させ、システム設計・開発・保守サービス・自社開発パッケージ等の情報サービスを提供している。

広報宣伝部で
ポスターを作りたいな。

工学部・ナノサイエンス学科 4年次生
山下 純也 Junya Yamashita
(長崎県／口加高校出身)
内定先:一般社団法人 日本海事検定協会
船級や品質システムに関する諸規則を独自に開発し、国際条約などに基づいて、船舶および海洋建造物に関する検査を行っている。

目指せ!
一等航空整備士

崇城大を舞台に全力で駆け抜けた3年半。
就職内定という栄光のゴールが待っていた。

大学!
強い

芸術学部・デザイン学科 4年次生
谷山 恵理 Eri Taniyama
(長崎県／川棚高校出身)
内定先:ハウステンボス(株)
自然との共生をテーマに掲げたテーマパーク。東洋一の規模「光の王国」をスタートさせ、東洋一の観光ビジネス都市を目指す。

崇城大今年の就職状況

就職に
崇城は

就職率
96.6%

*2012年3月卒業生、
分母は就職希望者

2012年秋、大学生たちの就職活動もいよいよ終盤戦に突入した。そんななか今年も崇城大の学生たちの就活は好調だ。地元熊本はもとより主に九州、関西、関東の優良企業に次々と採用内定を獲得し、喜びの声が響き渡り学内は活気に満ちている。今回登場してもらった4人の学生たちも早々に採用内定を勝ち取った。飛行機がとにかく好きで宇宙航空システム工学科に入学した岐部君は、航空業界に就職するという夢を最後まで貫き通し憧れの会社への入社が決まった。在学中他大学のサークルに入って活動するなど幅広い交友関係を築いた山下君は、友人たちと就活に関する情報交換を行いながら就職戦線を勝ち抜いた。軽音楽部やボランティアなどさまざまな活動に積極的に携わった谷山さんは就職の最終面接にナント社長の似顔絵を描いて臨むというサプライズを用意し内定を得た。高校生の頃から興味のあったプログラミングを崇城大で極めた堀田さんは就職の最終面接で得意分野で個性を活かし、己の信念を貫き内定という栄冠を勝ち取った4人。入学して約3年半、崇城大というステージで大きく成長した彼らの表情は実に晴れ晴れとしている。



サークル
インフォメーション

サークル命

Club information

第6位 川野 純志
川本 実
川野 純
森田 博

vol.6 サイクルスポーツ部

工学部・ナノサイエンス学科3年次生 川野徳嗣
(鹿児島県/川内高校出身)

モットーは“自由に走る” 熊本の自然を感じながらサイクリング

現在部員は11人(男10人/女1人)。毎週金曜日が活動日です。部室で自転車を整備して、大学から見える金峰山、ちょっと足を伸ばして山鹿市や阿蘇市などへサイクリングに行きます。我がサイクリング部のモットーは「自由に走る」。メンバーと熊本の自然や季節の変化を感じながらペダルをこぐ気分はサイコーです!



部の自転車です。自転車を持っていない新入生のために購入しました。自転車を持っていても大丈夫ですよ。熊本の自然をサイクリングを通して味わってみませんか。



大分県にあるオートポリスというサーキットで撮った写真です。ここで行われた大会では3人でサーキットを3時間走り、何周走れるかを競う部門に出場しました。結果は31周(93.68km)走ることができ、6位に入賞しました。



表彰式の写真です。6位だったので下の段にいます。また出場した時には表彰台の上の段にのぼるようになります。あなたも挑戦してみませんか。表彰台も夢じゃないかも(笑)



大会に出場した時の賞状です。

ナノサイエンス学科 新棟完成!

2012年9月、エコキャンバスを目指した学科棟が完成しました。新校舎は個別空調方式、自然光利用、各種センサ・制御による照明エネルギーの削減を盛り込んだ最新の省エネ技術を採用。「エコキャンバスの実現」の集大成といった建築物になり、CO₂排出量を3年以内に2008年度比6%以上削減します。(左上写真手前の建物は多目的講義棟2013年12月完成予定)



観光で疲れたら
阿蘇の温泉に
入って帰ろう。

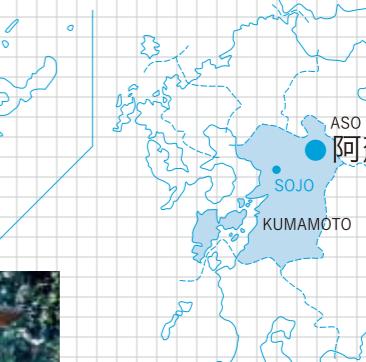


vol.6

わたしの まち 阿蘇市

My town "ASO"

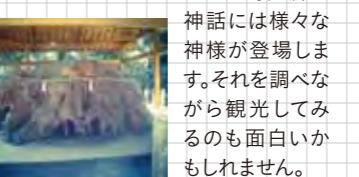
工学部・機械工学科3年次生 佐藤 純志
(熊本県/翔陽高校出身)



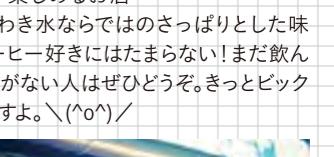
阿蘇神社近く



阿蘇国造神社



神話には様々な神様が登場します。それを調べながら観光してみるのも面白いかもしれません。



わき水珈琲の家



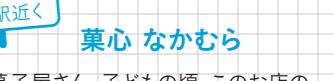
阿蘇のわき水を使用する水だしコーヒーが楽しめるお店です。わき水ならではのさっぱりとした味がコーヒー好きにはたまらない!まだ飲んだことがない人はぜひどうぞ。きっとピックリしますよ。(^o^)/



阿蘇神社近く とり宮さんの
パロッケ



お肉屋さんの馬肉コロッケです。馬肉の食感とショウガの香りがバッキー!誰もがヤミツキになる絶品コロッケです。スパイシーな激辛コロッケも超オススメ。



阿蘇駅近く



菓心 なかむら

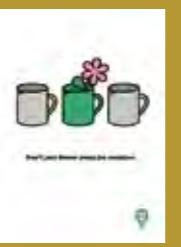


お菓子屋さん。子どもの頃、このお店のプリンが大好物でした。最近のイチオシは「中岳ショコラ」。チョコレートとお餅を組み合わせたものでレンジで温めていただく珍しいお菓子です。



デザイン学科生が「第4回 IAA 電通世界学生ポスターコンペティション」受賞

国際広告協会(International Advertising Association:略「IAA」)が主催する「第4回 IAA 電通世界学生ポスターコンペティション」にデザイン学科3年次生の楠田朱季子さん(鹿児島県/松陽高校出身)がアジア・パシフィック地区優勝者に選ばされました。



アジアトップになりました!



千々岩准教授の研究。

「例えば、ヒトは1個の受精卵から出発して筋肉や髪の毛、血球などそれぞれ細胞・組織へと分化します。分化した細胞ではそれぞれ必要なタンパク質だけが作られ、働きます。これらタンパク質の設計図が遺伝子です。ヒトには遺伝子が約2万個あると言われていますが、どの細胞も1個の受精卵から出来たことから全ての細胞に遺伝子がフルセット含まれていることになります。そして、細胞が分裂・分化するに従ってONまたはOFFにする遺伝子が選択されることになります。ヒトの全遺伝情報(ゲノム)は実寸で約2mになるのですが、2万個の遺伝子が占める長さはその10%程度と言われ、残りの部分は細胞の分化に従ってどの遺伝子を、いつ、どこで、どの程度ONにするかを制御していると考えられます。しかし、何が、どうやって、働いているのかほとんどわかっていないません。」

ハブを捕まえるためのオリジナルの道具

私達はハブをモデル動物として島毎に適応して進化したプロセスを調べています。ハブの毒タンパク質は元をたどればヒトやマウスなどと共通の非毒性タンパク質が進化したもので、その毒タンパク質の組成や背中の模様などの表現型から進化のプロセスを調べています。



卒業して大企業に就職。でも研究の道をあきらめきれずに博士課程へ。

「勉強でも実験でも、まずはがむしゃらに取り組んでほしい。捨て身でぶつからないと新しい世界を知ることはできない。」と語る千々岩准教授。趣味はテレビドラマ鑑賞。最近のヒットは「家族のうた」。



見よ!この割れた腹筋。「サーフィンで玄界灘の荒波にチャレンジし鍛えられました(笑)」

学生時代、ツーリングでの一コマ。今はバスや電車で遠出しながら読書するのが楽しみだそう。

千々岩研究室



ふだん明るく楽しい千々岩先生も研究に関しては妥協を許さないよう。「細かすぎてA型の鏡のような先生ですね。」という学生さんの声も聞かれましたよ。



加藤 健くん
(大分県/大分東明高校出身) (熊本県/八代高校出身)
作永 真由美さん
(熊本県/八代高校出身)
山川 大輝くん
(熊本県/熊本工業高校出身)

すべて生物生命学部・応用生命科学科 4年次生

*千々岩先生をもっと知るには [\[リンク\]](#) そうじょう ちぢわたかひと 検索

勉強は学部時代も含めて、熱心な方ではありませんでしたね(笑)。



研究室対抗ソフトボール大会で力投する千々岩准教授。当時のシューズを今でもキレイに保管されています。



わたしの学生時代

千々岩 崇仁

Takahito Chijiwa
生命生物学部・
応用生命科学科准教授
(age 44)

社交的なことが苦手だった私がチームプレイの楽しさを教えてくれた仲間たち。

SOJO COLLEGE INFORMATION 崇城大学専門学校 入学試験が10月から始まっています



(平成25年度入試日程)

試験区分(試験科目)	願書受付締切日	試験日	合格発表日
指定校推薦試験(小論文・面接)後期	平成24年12月6日(木)	平成24年12月8日(土)	平成24年12月18日(火)
特待生試験(学科・面接)	平成24年11月8日(木)	平成24年11月10日(土)	平成24年11月20日(火)
	平成24年12月6日(木)	平成24年12月8日(土)	平成24年12月18日(火)
一般推薦試験(面接)	平成25年1月24日(木)	平成25年1月26日(土)	平成25年2月5日(火)
	平成24年11月8日(木)	平成24年11月10日(土)	平成24年11月20日(火)
	平成24年12月6日(木)	平成24年12月8日(土)	平成24年12月18日(火)
一般入学試験(面接)	平成25年1月24日(木)	平成25年1月26日(土)	平成25年2月5日(火)
	平成24年11月8日(木)	平成24年11月10日(土)	平成24年11月20日(火)
	平成24年12月6日(木)	平成24年12月8日(土)	平成24年12月18日(火)
	平成25年1月24日(木)	平成25年1月26日(土)	平成25年2月5日(火)

*一般推薦試験については、オープンキャンパスに参加された方は面接を免除します。※願書受付は9時から16時まで(土曜・日曜・祝日を除く)

●願書受付期限／平成25年3月19日

3月までオープンキャンパス実施中。
詳しくはホームページで!!

情報学科 情報システムコース/
デザインビジネスコース

【申し込み】
メール info@sojo-c.ac.jp
HP <http://www.sojo-c.ac.jp/>
TEL [096-323-1122](tel:096-323-1122)

崇城大学専門学校
〒860-0806
熊本市中央区花畠町10-25

フットサルリーグ戦 11チーム、崇城大生約100名が参加!

フットサル春季リーグ戦の最終戦が9/22(土)に行われ、初出場の建築学科が優勝。ナノ、宇宙、薬の学科やシーズンズポート部など11チーム出場。春季は5~9月まで月一回実施。10月から秋季リーグ開催予定。



アメリカ・オレゴン州立大学での語学研修



8/18~9/10、本学と大学間協定を結んでいるオレゴン州立大学の語学研修施設での語学研修プログラムに参加しました。24日間でしたが、レベルにあった授業で英語を学び、他国からの学生とも友好を深めました。生物生命学部・応用生命科学科4年次生 緒方素子さん(熊本県/菊池高校出身)

スラックとスリムでスポーツマンタイプの印象を受ける千々岩准教授。ところが意外や意外、学生時代はスポーツは苦手で内向的な性格だったとか。そんな千々岩准教授を変えてくれたのは大学のかけがえのない仲間たちだった。

大学3年生までは、血液型A型によく言われるようになってしまった(?)社交的なことが得意ではありませんでした。クラスであまりたくさんの人と打ち解けるということはありませんでした。ただ、幸いなことに一年生の時に同じ下宿となつたら人とはとても気ががあったので、講義が終わるやすぐ下宿に帰り、一緒に遊んだり、島原(長崎県)や阿蘇にバイクでよくツーリングに行ったりしていました。その5人とは今でも一番の友人です。

大学研究室配属では出席番号が一つ前の級友に誘われて放射化学講座に入室することになりました。そこは、学科恒例の研究室対抗スポーツ大会を全種目(ソフトボール、テニス、卓球、バドミントン)制覇するのが影の目標となっていました。級友は183センチある私の身長に目をつけたというわけです。しかし、研究室メンバーの期待とは裏腹に球技と団体スポーツが苦手な私は入室直後に「つかえない」とことがわかり、シートノックを始めとする毎日の朝・夕練を義務付けられました(笑)。大会を通して、仲間たちと遊びを分かち合い、チームプレーの楽しさを知りました。その時の経験が典型的なA型人間だった私の社交性を広げてくれたきっかけとなりました。

実験が好きだったので大学院に進学しましたが、途中でサーフィンを覚え、研究室の3年間はほぼボーツと実験の日々でした。読書は好きでしたが、きつかけとなりました。

学生時代から愛用している「ピベットマン」。微量の液体を採取するのに使います。



詳しくはホームページに掲載中! [そくじょう](#) [検索](#)

機械工学科

第10回
全日本学生フォーミュラ大会参戦
【Sojo Project F】



9/3~7、静岡県小笠山総合運動公園で開催された第10回全日本学生フォーミュラ大会に本学チームSojo Project Fが参戦。年間1000台の生産・販売を想定し、市場調査・車両コンセプトから車両設計・製作およびコスト試算までの書類審査と現地での口頭試問ならびに車両の運動性能評価は4日間に渡った。運動性能評価3種目でチーム初となる得点獲得。総合成績50位で課題が残るも、大会を通してチーム結束力は一段と上がり、次に繋がる大会となった。



薬学科

第26回キチン・キトサンシンポジウムで6年次生がポスター賞受賞

7/12~13、北海道大学学術交流会館で開催された「第26回キチン・キトサンシンポジウム」で製剤学研究室6年次生の平賀歩くん(熊本県／熊本北高校出身)が「慢性腎不全モデルラットにおけるキトサンの腎保護及び抗酸化効果」について発表を行い、ポスター賞を受賞した。



宇宙航空システム工学科

イタリア・フランスで航空宇宙工学の先端技術を学ぶ

9/5~11、学生36名と白石和彦准教授、坂口行治助教、内布貴士技師補がイタリア・フランスで航空宇宙工学の視察研修を行った。イタリアでは、世界有数のヘリコプターメーカー、アグスタ・ウェストランド(Agusta Westland)社を訪問。会社概要や現在開発中のヘリの紹介を受け、プロトタイプ(試作機)を見学した。



フランスでは、トゥールーズでエアバス(Airbus)社の飛行機組立ラインを見学、パリではル・ブルジェ航空宇宙博物館を訪れて航空宇宙開発の歴史を学んだ。

学生にとってはヨーロッパの航空工学の先端技術に触れることができ、大学での座学とは違う新鮮な知識の吸収が出来たと思われる。さらに日本とヨーロッパの社会システムの違いについても勉強でき、彼らの今後にプラスに働くものと期待される。



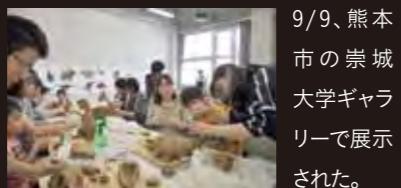
ヨーロッパ研修のお土産をプレゼント!
詳しくはp13へ

美術学科

「恐竜展」に彫刻コース学生が制作協力



7/21~9/23まで熊本県立博物館にて「恐竜展」が開催された。イベントの一環として彫刻コースの学生と勝野眞言教授が主体となり、地域資源を使った恐竜作りを行った。6/30に本学彫刻実習室で「第1回恐竜焼き物ワークショップ」を行い、恐竜ファンのお子さんや保護者の方、高校生50名ほどが集合し、大小150点ほどの思い思いの恐竜を作り上げた。恐竜は7/28のテレビ熊本「若っ人ランド」の生放送のなかで窓出された。出来上がった作品は8/28~



9/9、熊本市の崇城大学ギャラリーで展示された。

デザイン学科

学生4名が「ゴッホ展」パレードに参加



フランスでは、トゥールーズでエアバス(Airbus)社の飛行機組立ラインを見学、パリではル・ブルジェ航空宇宙博物館を訪れて航空宇宙開発の歴史を学んだ。

学生にとってヨーロッパの航空工学の先端技術に触れることができ、大学での座学とは違う新鮮な知識の吸収が出来たと思われる。さらに日本とヨーロッパの社会システムの違いについても勉強でき、彼らの今後にプラスに働くものと期待される。



ヨーロッパ研修のお土産をプレゼント!
詳しくはp13へ

応用微生物工学科

「お酒の講座」開催

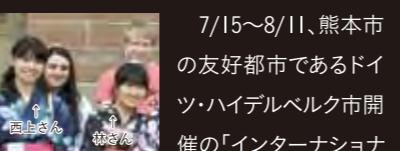


5/31、食品生物科学実験(寺本祐司教授、三枝敬明准教授)の一環として、熊本県酒造組合連合会と熊本国税局の協力のもと「お酒の講座」を開催した。若者のお酒への関心を高め、適正な飲み方を学んでもらうことを目的として、熊本県内の酒造会社社長による日本酒と焼酎の歴史や製造方法に関する講義の後、学生は実際に利き酒を行い、香りや味の違いを体験した。産官連携の初めての試みは熊本日日新聞(朝刊6/1)にも掲載された。



応用生命学科

ドイツ・ハイデルベルク市主催「サイエンスプログラム」に学生が参加



7/15~8/11、熊本市の友好都市であるドイツ・ハイデルベルク市開催の「インターナショナル・サマー・サイエンススクール・ハイデルベルク2012」に、熊本市から選ばれた4年次生の西上朋さん(熊本県／熊本マリスト学園高校出身)と2年次生の林みず紀さん(熊本県／八代高校出身)が参加した。ハイデルベルクの友好姉妹都市の若者たちと共同生活を送り文化交流を行なながら、生命科学に関わる基礎実験や最新の研究指導を受け、楽しく充実したまたとない時間を過ごした。2人の今後の飛躍が期待される。



6カ国的学生との交流ができた

建築学科

「第2回つまようじタワー耐震コンテスト高校生大会」が開催



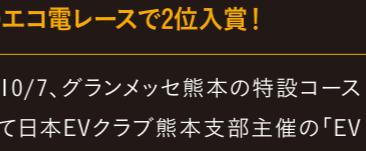
9/22、「第2回つまようじタワー耐震コンテスト高校生大会」が本学で開催された。このコンテストは高校生に、ものづくりと建物の耐震性に关心を高めてもらうために企画されたもので、昨年に引き続き2回目の開催となった。大会はつまようじと接着剤のみでタワーを製作し、その耐震性能を競う競技である。高校生大会の2回目は、熊本県内および福岡県内も含めて16校から2人1組の40チームの参加があった。



【優勝】熊本県／球磨工業高校、【準優勝】熊本県／水俣工業高校、【3位】熊本県／八代工業高校、【特別賞】熊本県／球磨工業高校、熊本県／真和高校

情報学科

「EVフェスティバル九州 inくまもと」のエコ電レースで2位入賞!



10/7、グランメッセ熊本の特設コースにて日本EVクラブ熊本支部主催の「EVフェスティバル九州inくまもと」のエコ電レースに今年も出場した。今回は、シャーシを情報学科の学生が担当、昨年に発生した不具合の改善と調整を行った。また、カウルは新規にデザイン学科の学生により製作され、鉛蓄電池部門に参加した。結果は、出場車両18台中、2位の成績だった。当日は風が強く、カーブの多い難しいコースであったが、本学チームは大健闘した。



崇城大学

ナノサイエンス学科

第3回RENSセミナー・サイエンスインターハイ@SOJO開催



7/29、崇城大学ナノ領域研究教育推進委員会(通称RENS)が企画した「第3回 RENSセミナー・サイエンスインターハイ@SOJO」が開催された。サイエンスインターハイには九州6県から17校・約350名の高校生が参加し、48グループによるポスターセッションが行われた。

【結果】【コンペティション部門】グランプリ賞…熊本県／宇土高校 準グランプリ賞…鹿児島県／池田学園池田高校、大分県／大分舞鶴高校 【ポスター発表部門】優秀発表賞…鹿児島県／錦江湾高校 金賞…鹿児島県／錦江湾高校2チーム、大分県／大分上野丘高校、宮崎県／五ヶ瀬中等教育学校、福岡県／小倉高校2チーム



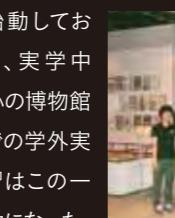
エコデザイン学科

玉名市立博物館で学外実習



4月から3年次生が玉名市立博物館で学外実習に参加した。

学生はアルバイト経験をしているものの、来館者の様々な要求に臨機応変に対応すること、また学芸員の指示を理解して適切に実行すること、など単純な販売作業では経験できない「社会人」を磨く良い機会になった。今年度から、学生のキャリアデザイン形成を目的にキャリア基幹教育が始動しており、実学中心の博物館での学外実習はこの一助になった。





Report

活動報告 学生ボランティア

学生ボランティアサークル「崇城大学ボランティア愛好会(Sojo Clean Action)」が2012年4月に発足しました。大学をきれいにしたい、街をきれいにしたい、何かボランティアしたいといったメンバーが集まり、活動しています。今年は「火の国まつり」総踊り後の街中清掃活動、大学近隣の富尾団地清掃活動、「熊本北部豪雨被災地義援金」の収集活動などを行っています。

サークルは、現在40名の会員で活動を行っています。随時、ボランティア参加者を募集しています。



崇城大学ボランティア愛好会(Sojo Clean Action)
代表 應用微生物工学科3年次生 中村浩太郎(福岡県／柏陵高校出身)
《お問い合わせ》E-mail: hgnmf983@yahoo.co.jp

この度は『崇城大学広報誌がくふう』をご覧いただき、ありがとうございます。
今後より良い広報誌をご提供するための貴重な資料とさせていただきますので、以下のアンケートにご協力ください。

Q1. あなたが好きなマンガを3つお知らせください。



IK。10畳。家賃48,000円。大好きなピンク色いっぱいのお部屋にしたくて、テレビもパソコンもソファもキッチングッズもみ~んなピンク! 友だちみんなで集まって、たこバや鍋バをしています(^O^)

情報学部・情報学科 4年次生
東 亜季(福岡県／柳川高校出身)



崇城大から徒歩15分、IKアパートです。特長は8畳の広々和室ですぐ横になりやすいです(^▽^);しかし、夜になると虫が入ってくるので窓が開けられないのが悩みの種ですが、住みやすい部屋です。

生物生命学部・応用微生物工学科 3年次生
東 恒輝(福岡県／青豊高校出身)

Q2. あなたが好きなテレビ番組を3つお知らせください。



IK。10畳。家賃48,000円。大好きなピンク色いっぱいのお部屋にしたくて、テレビもパソコンもソファもキッチングッズもみ~んなピンク! 友だちみんなで集まって、たこバや鍋バをしています(^O^)

情報学部・情報学科 4年次生
東 亜季(福岡県／柳川高校出身)

「大学生だなあ」と実感するのはどんな時?
☞ koho@ofc.sojocu.ac.jp

「岳風」学生広報委員募集中!

興味のある方はこちらまで☞ sojo-gakukou@hotmail.co.jp

[学生広報委員]

ナノサイエンス学科3年次生 前之園 正隆
建築学科2年次生 野田 数八、吉岡 大輝
建築学科3年次生 野田 佳和
建築学科4年次生 河野 しおん
宇宙航空システム工学科2年次生 井上 肇

デザイン学科1年次生 甘浦 麻結
デザイン学科3年次生 渡江 加奈
情報学科2年次生 竹下 希望、杉本 彩花
情報学科4年次生 内布 智貴、木戸 翔馬、本田 健太郎
応用微生物工学科3年次生 中村 浩太郎

卒業する広報誌編集委員



次号予告
崇城大学広報誌「がくふう」第66号
平成25年2月発行予定

[表紙モデル]※左から
情報学部・情報学科 4年次生
木戸 翔馬(鹿児島県／加治木工業高校出身)
情報学部・情報学科 4年次生
内布 智貴(熊本県／熊本工業高校出身)
工学部・建築学科 4年次生
河野 しおん(熊本県／熊本工業高校出身)
情報学部・情報学科 4年次生
本田 健太郎(兵庫県／尼崎工業高校出身)

Q4. 今回の「岳風」の評価をお知らせください。

- 1. 良かった
- 2. まあまあ
- 3. どちらともいえない
- 4. 良くなかった

Q5. その理由をお知らせください。

Q6. このページ右にある崇城大生「オススメ情報」は何が知りたいですか?

★プレゼント希望番号／第1希望() 第2希望() 第3希望()

※プレゼント当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

ご協力ありがとうございました。

受験生諸君必見! 大学生って どんなバイトしてるの?

スーパーでお寿司を作っています。バイトを続けていくことで、年上や年下の人たちとのコミュニケーション能力が上がったと思います。お客様に「ありがとうございます」と気持ちを忘れずに頑張ります。

I年次は大学に慣れるために何もしていませんでしたが、初対面の人と話すのが苦手な自分を克服したいと思い、熊本駅のカフェでバイトを始めました。お客様の目線に立った接客を心がけています。

勉強が忙しくなかなかバイトはできませんが、先日は崇城大オープンキャンパスのお手伝いをしました。その際先輩から勉強方法を聞けたり、先生の意外な一面を見ることができたりして楽しかったです。

あなたはどんなバイトをしていますか?
☞ koho@ofc.sojocu.ac.jp

崇城大生の部屋

SOJO UNIVERSITY student's room

大学生になったら一人暮らしをしてみたいという高校生諸君も多いのです。さて、崇城大生はどんな部屋に住んでいるのかな? 特別大公開!



IK。10畳。家賃48,000円。大好きなピンク色いっぱいのお部屋にしたくて、テレビもパソコンもソファもキッチングッズもみ~んなピンク! 友だちみんなで集まって、たこバや鍋バをしています(^O^)

情報学部・情報学科 4年次生
東 亜季(福岡県／柳川高校出身)



崇城大から徒歩15分、IKアパートです。特長は8畳の広々和室ですぐ横になりやすいです(^▽^);しかし、夜になると虫が入ってくるので窓が開けられないのが悩みの種ですが、住みやすい部屋です。

生物生命学部・応用微生物工学科 3年次生
東 恒輝(福岡県／青豊高校出身)

「大学生だなあ」と実感するのはどんな時?
☞ koho@ofc.sojocu.ac.jp

「岳風」学生広報委員募集中!

興味のある方はこちらまで☞ sojo-gakukou@hotmail.co.jp

[学生広報委員]

ナノサイエンス学科3年次生 前之園 正隆
建築学科2年次生 野田 数八、吉岡 大輝
建築学科3年次生 野田 佳和
建築学科4年次生 河野 しおん
宇宙航空システム工学科2年次生 井上 肇

デザイン学科1年次生 甘浦 麻結
デザイン学科3年次生 渡江 加奈
情報学科2年次生 竹下 希望、杉本 彩花
情報学科4年次生 内布 智貴、木戸 翔馬、本田 健太郎
応用微生物工学科3年次生 中村 浩太郎

卒業する広報誌編集委員



次号予告
崇城大学広報誌「がくふう」第66号
平成25年2月発行予定

[表紙モデル]※左から
情報学部・情報学科 4年次生
木戸 翔馬(鹿児島県／加治木工業高校出身)
情報学部・情報学科 4年次生
内布 智貴(熊本県／熊本工業高校出身)
工学部・建築学科 4年次生
河野 しおん(熊本県／熊本工業高校出身)
情報学部・情報学科 4年次生
本田 健太郎(兵庫県／尼崎工業高校出身)

特別企画 崇城大生推薦! 12人の先生たち

学生と先生の距離が近いのも崇城大の魅力の一つ。今回は各学科の学生が選ぶ12人の先生を紹介しよう。学問には真面目一筋、でもユニークで楽しい先生ばかりだよ。

何でだろう、という疑問を解決する思考力を崇城大学で身につけよう!
私が推薦しました!

総合教育(数学)
大嶋康裕助教

情報学部・情報学科 4年次生 木戸翔馬(鹿児島県／加治木工業高校出身)
大嶋先生は、有名です! 崇城大のくまモンともいって過言でもない位處し系なキャラクターで、どんな学生にも優しく接してくれます!! ぜひ見かけたら、話かけてみてください!!

私が推薦しました!

機械工学科
齊藤弘順准教授

工学部・機械工学科 3年次生 池田考宏(熊本県／新高校出身)
先生は企業体験談を交えて授業されます。答えはプロセスを語ってくださり分かりやすい。冗談も入れながら生徒に對しても熱心です。

私が推薦しました!

ナノサイエンス学科
黒岩敬太准教授

工学部・ナノサイエンス学科 3年次生 道田航(熊本県／天草高校出身)
普段は涼しい顔、でも本当に熱血教員。若くて話しゃべり、僕らの進路に対して答える糸口を熱く示してくれます。先生のアババはとても親身で学生一人一人をちゃんと見てくれるって感じます。

私が推薦しました!

成功の陰には多くの失敗があります。何事にもチャレンジしましょう。

これからの人生ではよく遊び、よく学びましょう。と私も言われてきました(笑)

私が推薦しました!

エコデザイン学科
荒牧憲隆准教授

工学部・エコデザイン学科 3年次生 中江良太(福岡県／水産高校出身)
荒牧先生は明るく生徒のことを考えてくれる良い先生です。専門分野の地盤工学を身近なことに置き換えて学生が分かりやすいように授業を行ってくださいます。

私が推薦しました!

建築学科
古賀元也助教

工学部・建築学科 3年次生 野田佳和(宮崎県／都城高校出身)
アンケート形式で質問や意見を集め、授業の中で回答してくださります。また、マンガやドラマのネタで都市計画法や景観法の話を教えてくださるところが面白い。

私が推薦しました!

宇宙航空システム工学科
千馬浩充助教

工学部・宇宙航空システム工学科 4年次生 徳山静明(福岡県／高陵高校出身)
1年から担任をされて、クラスは先生と学生の仲がいいです。専門以外でPCセッティングや組み立てをされるからすごい。大学外での付き合いもしてます。卒業後も先生とは繋がりたいと思います。

私が推薦しました!

興味・関心は大切です。あらゆることの原動力になります。

私が推薦しました!

応用微生物工学科
西宏之教授

大学時代に何を勉強したか? と同じように、何に打ち込んだか? ということが大事です。

私が推薦しました!

情報学部
西宏之教授

情報学部・情報学科 4年次生 八木翔次郎(佐賀県／三養基高校出身)
西先生は講義がとても分かりやすく、とてもロマンチスト(自称)であり、スイーツ大好きのスマイーツ男子です。ちょっと前までAKB48にはまっていた時期も…(笑)

私が推薦しました!

応用微生物工学科
岡拓二准教授

生物生命学部・応用微生物工学科 3年次生 鬼塚 啓佑(佐賀県／三養基高校出身)
岡先生は陽気な所がありますが学生達への思いは熱い物があります。悩む事のある生徒には個人面談をするなど、心優しい先生です。

私が推薦しました!

応用生命学科
山本進二郎准教授

生物生命学部・応用生命科学科 3年次生 松崎 俊樹(熊本県／秀岳館高校出身)
しんじろう先生は、僕に大切なことを教えてくださいました。それは、「方向性」、そして「愛」でした。今の僕があるのは先生のおかげです。質問にもよく答えてくれる、そんなしんじろう先生が好きです。

私が推薦しました!

薬学科
村上光太郎教授

ナマステ。不思議なインドへ誘います。そこには希望が一杯詰まっています。

私が推薦しました!

美術学科
永田郁准教授

芸術学部・美術学科 1年次生 松野愛(熊本県／南閣高校出身)
とても話しやすく、特にインドについての知識がとても豊富な先生です。授業は講義だけでなく、学外に出て美術館に行き実際に作品と触れ合える授業も行ってくださるので楽しいです。

私が推薦しました!

デザイン学科
甲野善一郎助教

芸術学部・デザイン学科 3年次生 金子優希(福岡県／太宰府高校出身)
分からないところや疑問について聞くと、生徒が理解するまで丁寧に分かりやすく教えてくれるのでとても楽しい授業です。

私が推薦しました!

薬学科
村上光太郎教授

勉学(学問)は追求して行くと楽しみにわかる。その場から逃げようとすると苦痛として追いかけてくる。

私が推薦しました!

薬学科
澤田美夕教授

授業の90分間ひたすらしゃべり続け、知識が泉のように溢れ出します! 七草や還暦の赤いチャンパンコの本の意味や目的などを教えて下さい。



まちがいを探せ！



そんじょそこらのまちがい探しとはレベルが違う！
上の写真と下の写真で違うところを3つ見つけよう。
今回も難問で思わず答えを見てしまう、なんてならないように。
秋の夜長、時間つぶしに挑戦してみてね！



飯田研究室では

プロダクトデザインを中心に
デザインの有用性を
研究しているんだ。



(品) 計算機用紙面(アクリル板)の上に墨一筆(①)
玉先端(アクリル板)の上に墨一筆(②)
斜面(アクリル板)の上に墨一筆(③)
斜面(アクリル板)の上に墨一筆(④)
斜面(アクリル板)の上に墨一筆(⑤)
斜面(アクリル板)の上に墨一筆(⑥)

プロダクトデザインは、すべての人々の生活に存在している。大きなものは規格住宅、家電製品、車、家具、楽器、照明器具、小さいものでは携帯電話から筆記用具、文具、コスメなど生活に必要なものすべてがプロダクトデザイン領域。つまり、生活を楽しくすることがプロダクトデザインってことだね。飯田晴彦研究室では現在、一人乗りのEV(エレクトリックバイク)、ソーラービークルのデザインを手がけている。また、カーボンなどの新素材を使用したプロダクトの研究も行っているそう。一人乗りのEVはどうしても高齢者のものというイメージがありますが、現在開発中のビークルは若い人でも乗っています。」と飯田准教授。開発中の3号機のデザインを見せてもらいましたが、確かにカッコいい（左写真上から2番目）こんなオシャレなEVで街中を駆け抜けたら、道行く人の視線

*飯田先生をもっと知るには [どうじょう いいだはるひ] 検索

プロダクトデザインは、すべての人々の生活に存在している。大きなものは規格住宅、家電製品、車、家具、楽器、照明器具、小さいものでは携帯電話から筆記用具、文具、コスメなど生活に必要なものすべてがプロダクトデザイン領域。つまり、生活を楽しくすることがプロダクトデザ

インつてことだね。飯田晴彦研究室では現在、一人乗りのEV(エレクトリックバイク)、ソーラービークルのデザインを手がけている。また、カーボンなどの新素材を使用したプロダクトの研究も行っているそう。一人乗りのEVはどう

しても高齢者のものというイメージがありますが、現在開発中のビークルは若い人でも乗っています。」と飯田准教授。開発中の3号機のデザインを見せてもらいましたが、確かにカッコいい（左写真上から2番目）こんなオシャレなEVで街中を駆け抜けたら、道行く人の視線

集中マチガイナシだね。



私は名古屋市にある航空機メーカーからの受注業務として、大型民間機の主翼設計(主に主要構造の組立図)に携わっています。組立図は単品図より扱うことができるで、今の仕事にすごくやりがいを感じています。在学中は、バイト、サークル、講義共に充実した生活を送ることができました。特にバイトは、今と変わらないくらい働いていたので…はっきり言って今のほうが少し楽かもしれません。大学ではいろんなことができます。いろんな事が出来るからこそ、この4年間は今後重要な意味を持つ時間になってくるので、まずは今をしっかり頑張ってください。

株式会社 中央エンジニアリング 航空宇宙技術部
工学部・宇宙航空システム工学科
スカイエンジニアコース 2011年3月卒
藤下 貴弘さん(熊本県／熊本学園大付属高校出身)



私は、京都で117年も続いている蓄電池メーカーで蓄電池を充電する充電器の検査を行っています。アルカリ蓄電池、リチウムイオン蓄電池など充電器の検査を行っています。昨今、災害復興用電源装置などの検査も増え、日本の電力インフラの縁の下の力持ちの仕事をしています。優れた教授陣、優れた教育環境に恵まれた、この崇城大で得た経験が私の人生の基盤になっているのは事実です。受験生の皆さん、世界を目指す人材を育成する崇城大で、人生の基礎を作ってください。崇城大の卒業生として、未来の自分を作るために、崇城大を目指す方々へエールを送ります。「がんばってください。世界があなたの方を待っています。」

株式会社 GSユアサ
産業電池電源事業部 電源システム生産本部
工学部・電子工学科(現情報学部・情報学科) 1984年3月卒
前田 泰宏さん(熊本県／文徳高校出身)

就職に強い崇城大学から
たくさんの卒業生たちが
各業界の有名企業で活躍しています。
今回ご紹介する先輩も
崇城大学で充実した4年間を経て
自分の夢へ羽ばたいていったようです。
後輩へ贈るアツイメッセージを、どうぞ。

郵便はがき
860-8790

熊本市西区池田4-22-1
崇城大学
広報誌編集委員会・広報課 行

PRESENTS 宇宙航空システム工学科から「ヨーロッパ研修のお土産」

- 1 オシャレな万年筆 1名**
ヨーロッパの文具を持った人と気ものになるかも！？
- 2 素敵なノート 2名**
日本ではなかなか手に入らないデザインかも！？
- 3 パリの風景 ポストカード 5名**
好きな異性にラブレターを送っちゃおう^_^
- 4 シックなピンバッヂ 1名**
これからの季節、ニット帽につけて目立っちゃおう☆
- 5 カラフルな食卓ナイフ・スプーン 各1名**
食事が楽しくなるかも！？
- 6 オシャレなトレイ (サイズM/S) 各2名**
文具やアクセなどの小物入れにいかが？

料金受取人払郵便
熊本支店 承認
2090

差出有効期間
平成26年7月12日
まで(切手不要)

熊本市西区池田4-22-1
崇城大学
広報誌編集委員会・広報課 行

※定期購読希望の方もこちらをご利用下さい

氏名	(姓)	(名)	男・女	市外局番()
住所	(〒 - -)			電話
生年月日	西暦 年 月 日 生まれ			
学校名	高校・短大・ 大学・看護学校・()学年 専門学校			西暦 年3月 □卒業 □卒業予定
Eメールアドレス (携帯メール可)	@			
無料定期購読	希望する · 希望しない			※高校生のみ

[QRコード] 右の専用ハガキに必要事項を書いて応募してください。

応募締切:2013年1月31日(必着)

●当選は、発送を持って代えさせていただきます。

※対応できない機種もあります。



※このハガキにご記入いただいた個人情報は、本学からのご案内にのみ使用いたします。